

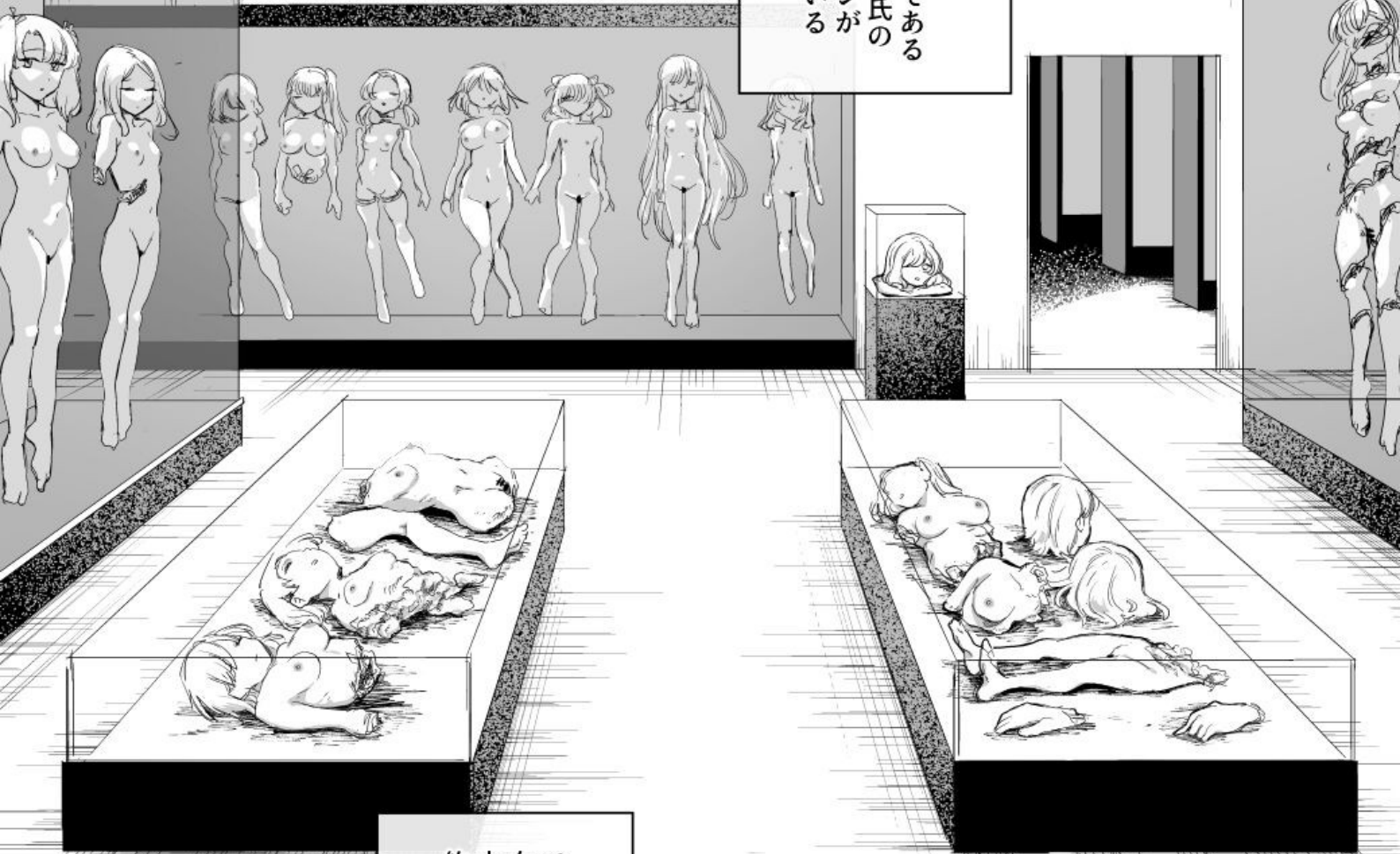
死体収集家アサ・マスク
～死体博物館～

死体博物館



アサ・マスク氏は
この場所を
そう呼んでいる

ここでは
死体収集家である
アサ・マスク氏が
コレクションが
展示されている



アサ・マスク氏が
女性の死体の収集を
本格的に始めたのは
約3年前

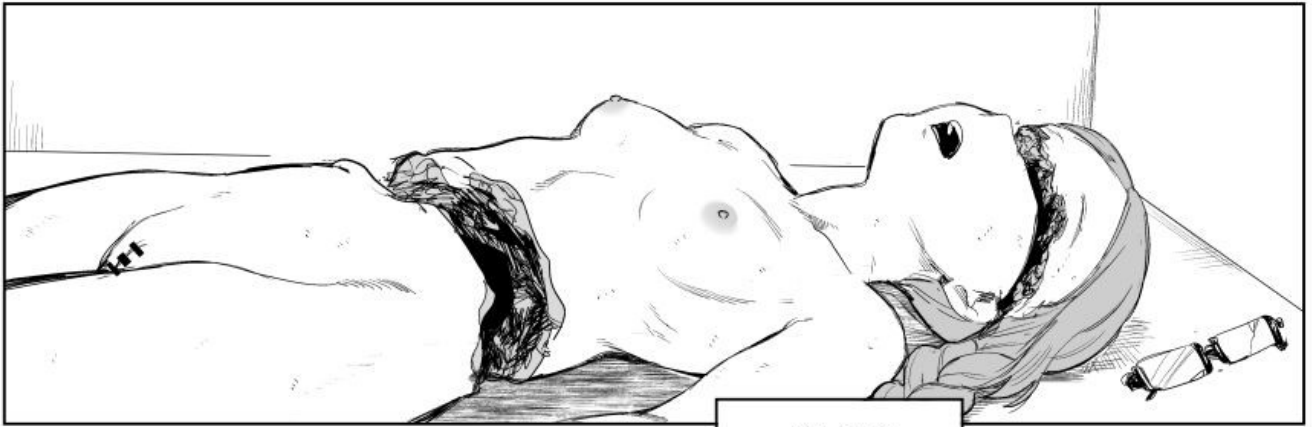


展示品の
その数およそ
千二百点



現在も
展示品は
増え続けて
いる



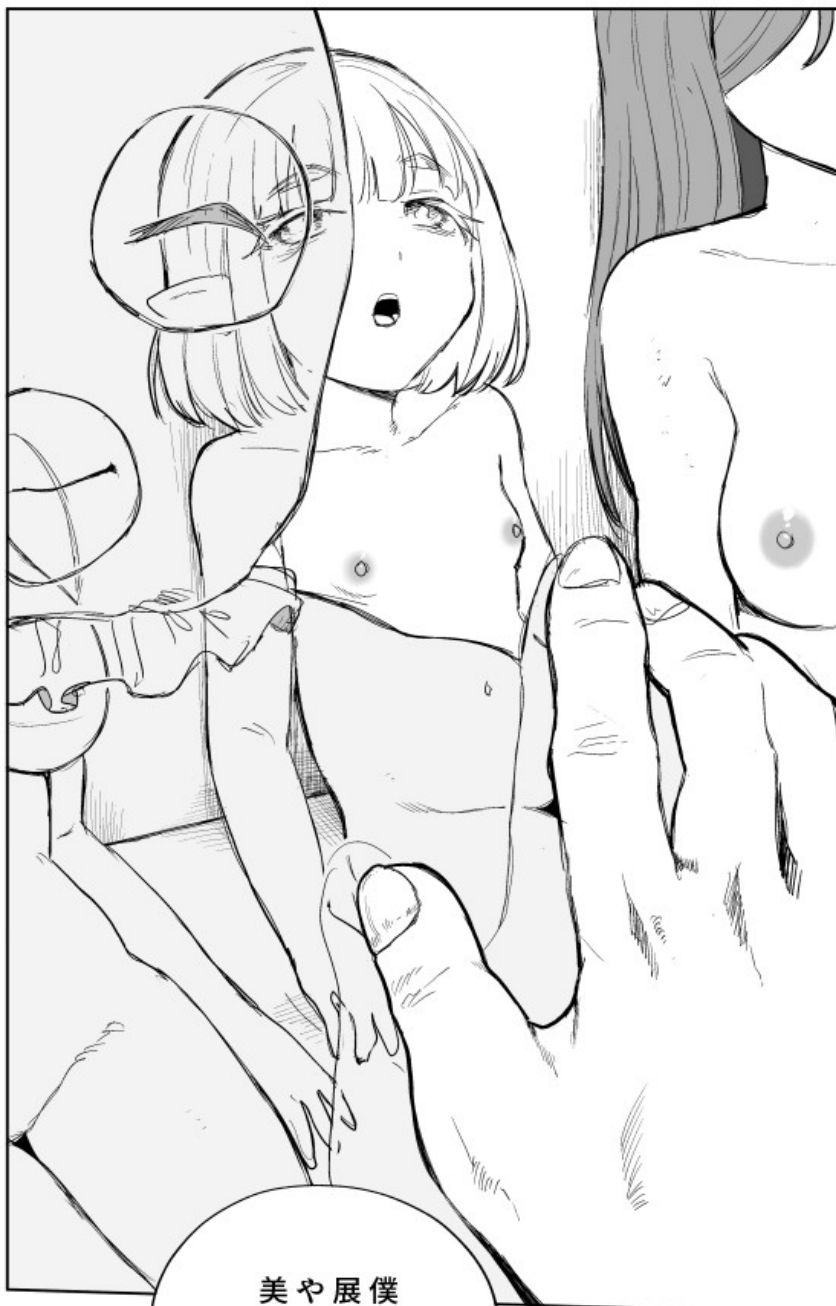


死体の
バリエーションは
様々



充実した
ラインナップが
揃っている





博物館館長
アサ・マスク

僕の
展示物たちは
やっぱり
美しいなあ

今日は
どの子に
しようかな





ルフリーゼ(15)

冒険者パーティーの仲間が敵に幻影魔法をかけられる。ルフリーゼを敵だと思い込まされた仲間の攻撃を受け死亡した。なぜ突然仲間が裏切り自分を攻撃したのか混乱したまま死に至った。



今度は
この子!



カーラ(18)

冒険者ギルドで出会った男二人とパーティーを組み洞窟へ入った。しかし男二人は初めからカーラを犯し殺害するつもりで彼女に声をかけたのだった。人気のない洞窟の中で男二人に襲われ、強姦された後、斬首され殺害された。しばらく死体を弄ばれ、死体は洞窟内に捨てられた。



久々に
この子を
使おっかな

死



ティアンナ(25)

ゲル状モンスターに取り込まれ窒息死した。
体の隅々にまでゲル状モンスターが侵入し
穴と言う穴を犯され尽くされたのだった。
アサ・マスクにより発見された時点で
ティアンナの体内には無数のゲル状モンスターが
繁殖していた。

だいふう
だい湯



カボーン

館内には
巨大温泉
施設もある

これは
アサ・マスクが
日頃利用する
「女体風呂」である





犯す！
犯す！

ハッハッ

ハッハッ

うわあああ
ああああ！



この子は
おっぱいが
いいんだよね

あ
この子も
かわいい



ム……
ムラムラ
して……
きた……



アサ・マスク氏の
ベットは大きい

たくさんの
女の死体を
敷き詰める
ためである



今晚は
どの子を
抱き枕に
しようかな



決めた！
おやすみ
なさい

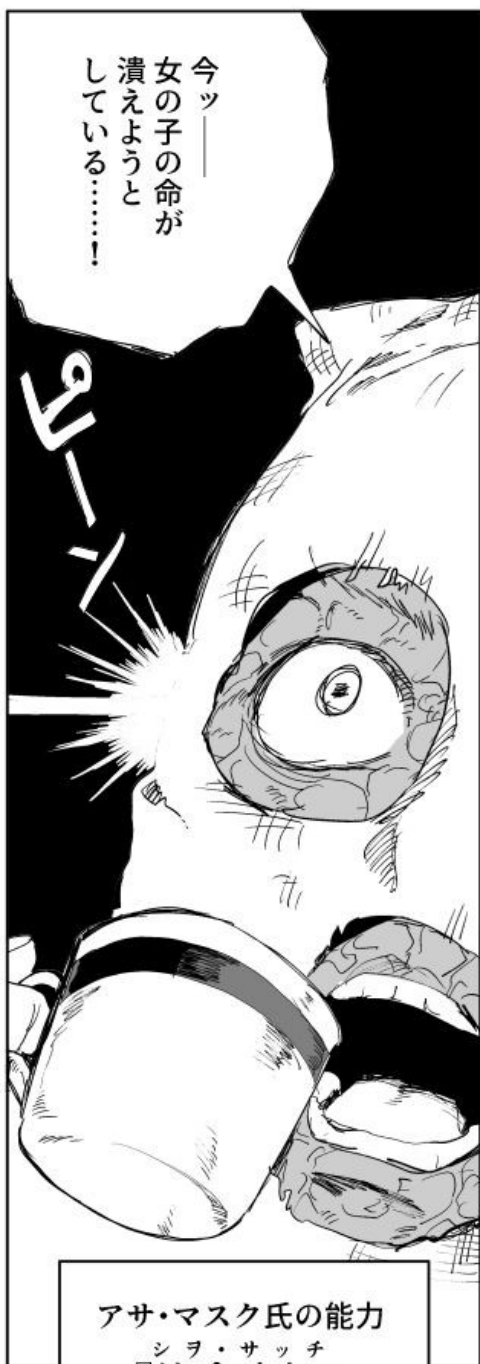
パチ

ああ……
しあわせ
だなあ……



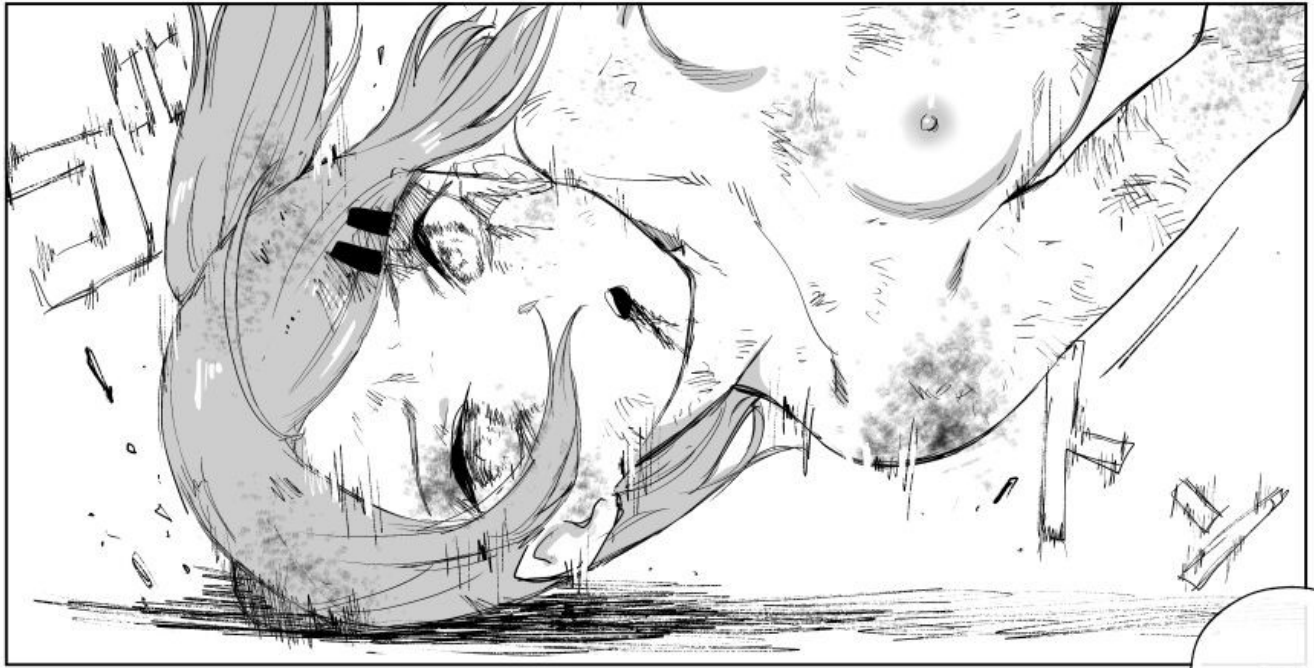
朝から一杯の珈琲を
優雅に嗜むことが
アサ・マスク氏の
日課である

今ッ——
女の子の命が
潰えようと
している……！



アサ・マスク氏の能力
シラ・サッチ
『絶命察知』





かわいい
ね！

キミも
今日からボクの
コレクション
だよ！



もみ

まずは
綺麗にする前に
お味見っと





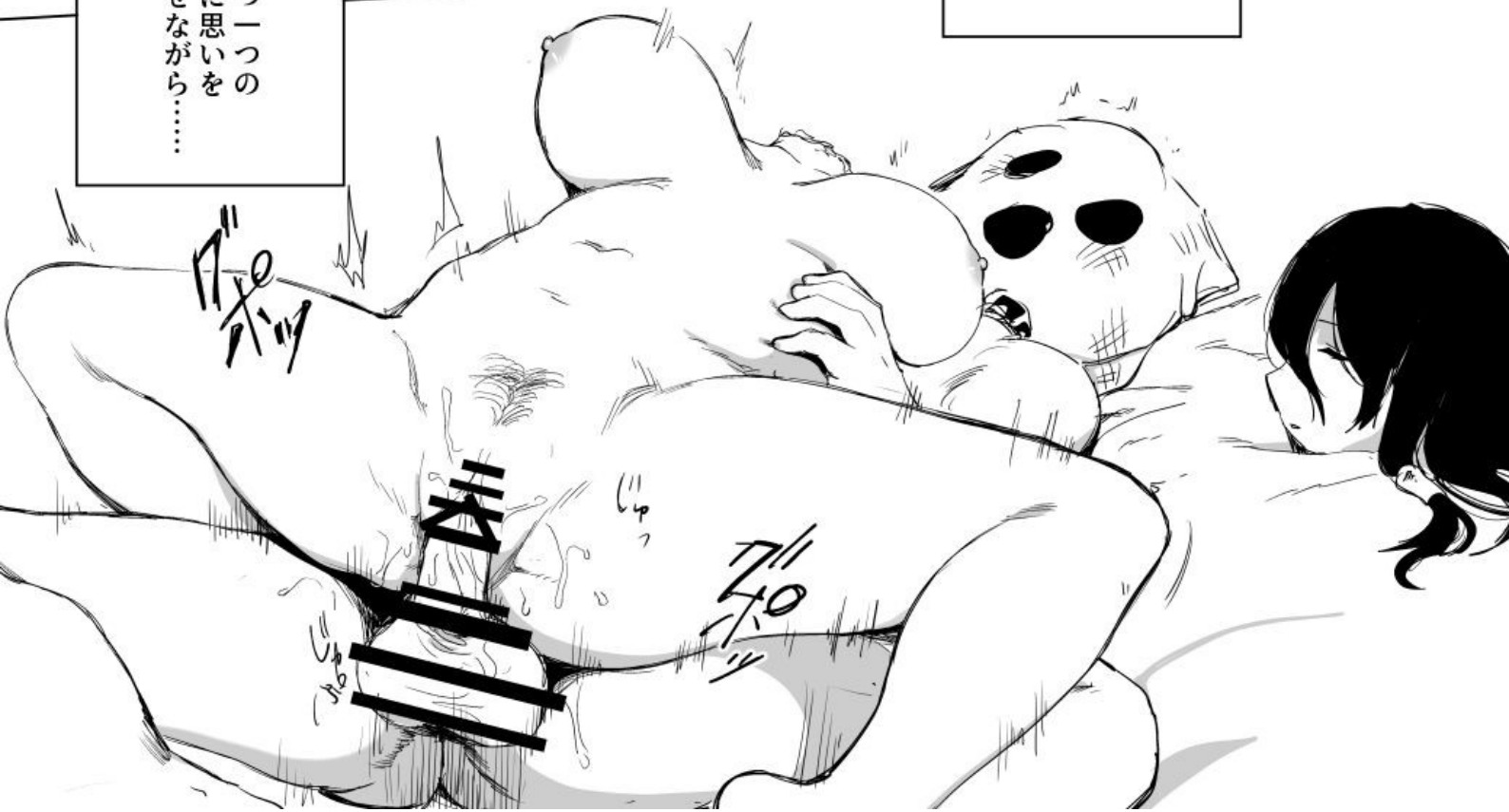
アサ・マスク氏は
今日も死体を
収集する





そして
集めた死体を
大切に何度も
愛し尽くすの
である

一つ一つの
命に思いを
馳せながら……





アサ・マスク氏の
快楽に満ちた
日々は続く



これからも
死体博物館は
大きくなって
いくことだろう

終



ルフリーゼ(15)

冒険者パーティーの仲間が敵に幻影魔法をかけられる。ルフリーゼを敵だと思い込まされた仲間の攻撃を受け死亡した。なぜ突然仲間が裏切り自分を攻撃したのか混乱したまま死に至った。



カーラ(18)

冒険者ギルドで出会った男二人とパーティーを組み洞窟へ入った。しかし男二人は初めからカーラを犯し殺害するつもりで彼女に声をかけたのだった。人気のない洞窟の中で男二人に襲われ、強姦された後、斬首され殺害された。しばらく死体を弄ばれ、死体は洞窟内に捨てられた。



ティアンナ(25)

ゲル状monsterに取り込まれ窒息死した。体の隅々にまでゲル状monsterが侵入し穴と言う穴を犯され尽くされたのだった。アサ・マスクにより発見された時点でティアンナの体内には無数のゲル状monsterが繁殖していた。





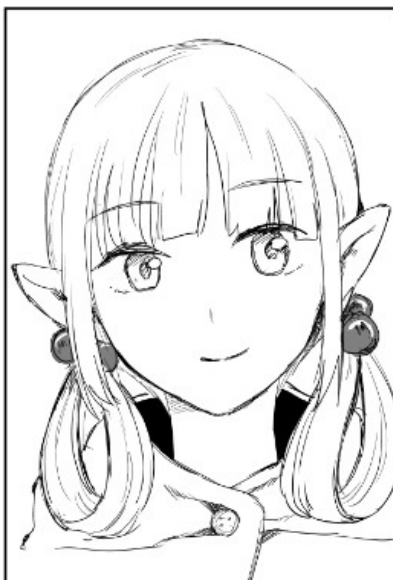
パリル(17)

大型モンスターに遭遇する。パーティーの仲間に足をかけられ転んだところをモンスターに襲われる。下半身を消化液で少しずつ溶かされ死亡。パリルが捕食され時間を稼いだことで他の仲間たちは生き延びた。



ヨハナ(16)

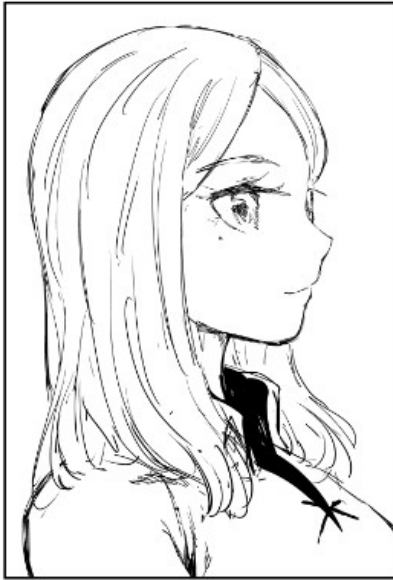
剣術を得意としている。単独での行動を好んでいた。周囲の人間の「一人じゃ無理だ」という助言を無視して単身で凶悪なトロールの討伐に向かうも返り討ちに遭う。



エルヴェラ(18)

蜘蛛型モンスターに仲間と共に捕らわれる。仲間は体液を吸われミイラ化し死亡、エルヴェラは後で食べる用として麻痺毒を注入される。蜘蛛の糸で雁字搦めにされたまま衰弱死した死体をアサ・マスクにより発見される。





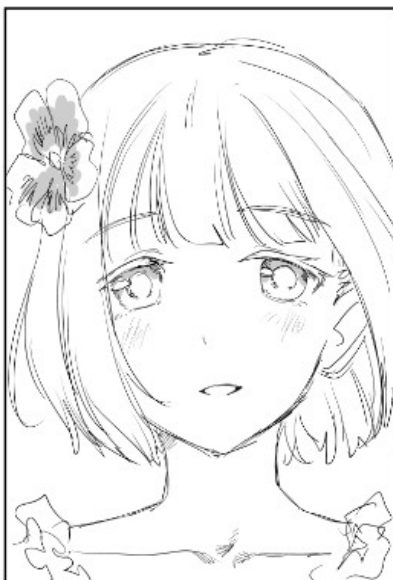
アメリカッサ(22)

モンスターから逃げた先は袋小路だった。
人生を清いまままで終えるため胸にナイフを刺し自殺。
しかし追いかけてきたモンスターに死体を
犯されてしまう可能性は考えていなかったのだった。



ティミス(15)

もともとはとある町に住んでいたちょっと裕福な家のお嬢様。10歳の時に乗っていた船が難破し、ある海賊船に運よく拾われた。敵船団との海戦中に砲弾の直撃に巻き込まれ、全身打撲による内臓損傷で死亡。



マーリット(13)

花屋の看板娘。花の採集をしようと近づいた花は人間の身体を乗っ取り作り変える寄生花だった。マーリットが死んだ後も寄生花は活動しており、特殊な展示用ガラスケースの中で死体と共に封印されている。





クレマリー(22)

巨大狩人蜂に襲われる。狩人蜂の毒で首から下が麻痺した状態で巣に運ばれ、体内に卵を植え付けられる。数日後に孵化した幼虫に体内を食い荒らされ死亡した。



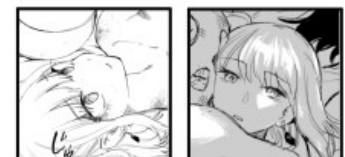
ベルナデッド(24)

女騎士の一隊のひとり。一隊は巨人族との戦闘に敗れてしまう。巨人族は女騎士たちを串刺しにし、焚火の火で炙り、酒と共に胃袋に流し込んだ。救援の部隊が到着し、応戦のため巨人族が食事を中断した際にアサ・マスクが一串のみ回収に成功した。



ジスリー(20)

森の中で野営中に恋仲となったばかりのパーティの一人と茂みの奥でセッ○スに励んでいた。立木に手をつき夢中で犯されていたところ大柄なゴブリンが犯していた男の頭に剣を叩き込み即死させた。逃げようとするも男の死体はジスリーの腰を強くつかんだまま身動きが取れず、そのまま子分のゴブリンにたかられて身体を滅多刺しにされた。





カロール(16)

駆け出しのスカウトの少女。
洞窟で吸血コウモリを経験値稼ぎに倒していた際に、
大群の吸血コウモリに襲われる。
干からびた死体になったところをアサ・マスクに発見された。



レオノール(14)

冒険に出始めて半年、冒険にも慣れてきた初級者パーティー
の紅一点。洞窟を冒険していた際に罠を作動させてしまい、
仕掛けられていたボウガンの矢が頭に直撃して即死。
直前まで危機感の一切ない呑気な会話を仲間と交わしていた。



ネイラ(18)

火山島の調査団の一員。再発した火山活動により死亡した。
火山ガスのため島に近づけず救助隊の到着には2週間が
かかった。調査団の遺体は可能な限り定量に吊われたが
ネイラの遺体は発見できず今も島の中に眠っていると
されている。





ランシーヌ(24)

不運にも洞窟の崩落に巻き込まれる。右半身を岩ですり潰され死亡した。冒険者の仕事から身を引こうと考えており、その日が最後の活動となる予定だった。



アエニ(17)

重傷を負った仲間を見捨てることができず、背負って連れて帰る途中にゴブリンの集団に遭遇し、仲間と共に撲殺された。



マドロディ(28)

ある王国と敵対していた魔女の国の指導者だった。戦争の中で王国騎士に背後から刺され致命傷を負い死に至った。





モニク(24)

人魚の女性。海の仲間と平和に暮らしていた。
あるとき難破した船を見つけ、心優しい彼女は生存者の
人間を救助する。最後の1人を無事に浜辺まで連れていった
帰りに運悪く漁師に捕獲された。人魚の生肝は
不老長寿の秘薬の原料として高く売れるためであった。



ロウルドゥース(308)

森の奥で隠遁生活を送る心優しいエルフ。
かつて失われた古代の呪文や文明への造詣も深く、
隠遁生活を送る以前は冒険者として世界を回っていた。
しかし彼女の持つ知識に目を付けられ、誘拐されてしまう。
脳をいじる魔法を使われ、持っていた情報を洗いざらい
吐かされた後に処分された。



カリダード(17)

下級貴族の娘。バイト先の裏路地の古書店にて、
禁書指定されている魔道書を知らずに読み、
誤って封印されていた古の異形を呼び出してしまう。
暴走した異形の触肢のひとつで頭を両断されて死亡した。





フェリシー(18)

吸血鬼一族の末裔の少女。しかし本人は自らに流れる吸血鬼の血を疎み、人間として静かに暮らしたいと願っていた。ある日、吸血鬼の末裔であることが同じ集落に住む人間に露見し、その日の晩に吸血鬼を恐れた村人達に襲撃され心臓に木の杭を打たれて死亡した。



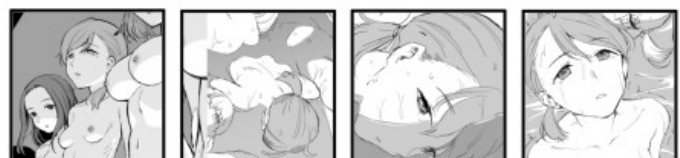
ブランカ(24)

王族の護衛任務に就いていたところ山賊の襲撃に遭い、矢を受け死亡した。他の護衛の働きにより山賊は追っ払うことができたが先を急ぐ王族はブランカの死体を放置し進んだのだった。



アデリータ(35)

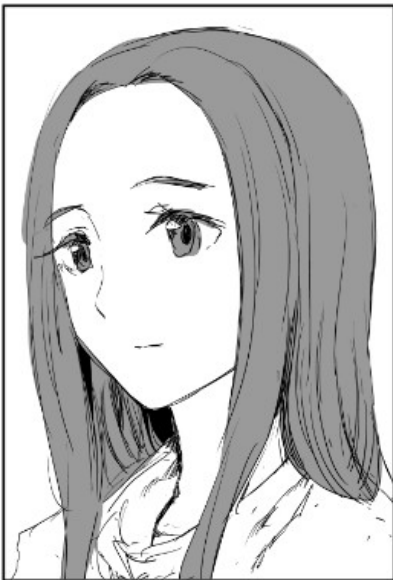
かつて冒険者だったが結婚し子供を持ったことで引退していた。街を襲った魔物から子供たちを守るために十年ぶりに剣を取るが、ブランクによる衰えは想像以上に大きく、子供たちの前であえなく敗北した。





リュシー(19)

「串刺し族」なる敵モンスターに捕まる。彼らには特有の宗教儀式があり、それは女の体に呪術的紋様を刻み、呪術的装飾のされた棒で尻から口まで刺し貫くというものだった。呪術的な装飾の持つ延命効果により、串刺しにされたリュシーは死に至るまでに長く苦しむこととなった。



ゾエ(28)

邪神崇拝を行う邪悪な教団により捕らえられる。教団により邪神召喚のための触媒となり、両手両足を括られ生きたまま火刑に処され死亡した。



ナディージュ(26)

とある王国の王妃だった。一族の失脚により公開処刑される。牛裂きの刑により体は5つに分かれバラバラになった。晒されていた死体は人の少ない夜中の内にアサ・マスクの手により盗み出されたのだった。





リナ(7)

リナとその兄、幼い兄妹ふたりが森の中で魔物と遭遇した。低級のモンスターだったが幼い二人には手に負える相手ではなかった。足の遅かったリナは先に魔物に捕まり、兄に助けを求めたが見捨てられたのだった。後に良心に耐えかねた兄が引き返した時にはすでにリナの姿はなく、以降妹に会うことはなかった。



エッダ(25)

盗賊として悪事をはたらき町中に名を轟かせた。しかし、とうとう盗みに失敗し捕まってしまう。斬首され、懸賞金の懸かっていた首は金貨と引き換えられた。死体は市中に晒されエッダの死は町の大きなニュースとなった。



ロミルダ(23)

ある領主の息女であり、剣の達人であり、"剣姫"という異名でも知られていた。領内がゴブリンに侵略され、ロミルダも多勢に無勢で敗北する。四肢切断されゴブリンたちの慰み者にされた。





ダーシャ(14)

格闘家である父親から幼いころから格闘の技術を習っていた。初の実践の場、敵モンスター相手に必殺技を繰り出すも、大きなダメージを与えることはできなかった。直後、相手のゴブリンの回し蹴りをくらい首を折られて死亡する。



ルフィナ(15)

オークの群れとの戦闘でパーティーが壊滅し、ルフィナだけが捕虜にされた。ルフィナの身はオークの子供たちの手に渡り、玩具のように扱われ犯された。オークの子供たちが満足しルフィナが捨てられた時には体中を痛々しく破壊された死体になっていた。



レイナ(18)

意中の幼馴染を追って自身も冒険者になった。敵モンスターの攻撃を腹部に負い死亡。レイナの想い人であった幼馴染の少年はレイナを助けられず目の前で死なせてしまったことを生涯悔やんだ。





ルイサ(16)

かつて暗殺組織に所属していたルイサは、組織から追われる身になっていた。組織の追っ手と対峙するが、かつての仲間であった相手を殺すのをためらってしまったがために隙を突かれ攻撃を食らってしまい死亡した。



ミレーラ(17)

幼いころから虫が嫌いだった。あるときダンジョンにて深い穴の中に転落してしまう。命はとりとめたものの、そこはムカデ状モンスターの巣窟だった。大量のムカデ状モンスターがミレーラの体を這いずり回り、体内に侵入しミレーラの体の中を食い漁ったのだった。



アリツェ(16)

とある町の賑わう飲食店で働いていたところ、店内で激しい乱闘騒ぎが起こりたまたま飛んできたナイフが刺さり死亡した。





ノエリア(21)

敵モンスターと遭遇し、仲間を逃がすために自ら殿を務めた。
最後に仲間に伝えた「必ず生きて帰る」という言葉は
叶うことはなかったのだった。



ロレンサ(29)

チームで行う魔物群の討伐に参加した。
彼女が配置された場所には知らされていたよりも強く、
多くの魔物がいた。魔物を一時的に引き付けるための
囮として利用されたのだった。

